

令和元年11月21日

▼タイトル ツキノワグマに関する注意喚起について

▼概要

令和元年11月21日（木）午前、高島市マキノ町西浜の山中において、狩猟者がツキノワグマに襲われて両手を負傷する事故が発生しました。

同日、高島市では、高島市マキノ地区において防災行政無線でクマ出没の注意を呼び掛けるとともに、出没した自治会およびその周辺で広報車による注意喚起を行いました。

紅葉狩りやキノコ狩り、レクリエーション等で山中に立ち入る場合は、ツキノワグマから身を守るために以下のことに心がけてください。

○ツキノワグマから身を守るために

1. ツキノワグマと遭遇しないために

- ・ ツキノワグマに自分の存在を知らせてください。
ツキノワグマは、嗅覚や聴覚が人より優れ、人の接近をいち早く察知し、人を避けます。ラジオ、笛、鈴などで音を出して行動してください。
- ・ ツキノワグマがエサをとりにくる林などへは極力入らないでください。
ドングリ類、クルミ、カキ、クリ、アケビなどが実っている林にはツキノワグマが潜んでいる可能性がありますので、近づかないようにしてください。やむを得ずそのような場所に入る場合は、複数の人間で大きな音を出しながら入り、ツキノワグマの新しい糞や足跡などをみつけたら引き返してください。また、ツキノワグマは明るい場所を避けますので、見通しのよい明るい場所で行動してください。
- ・ 早朝や夕方の外出は注意が必要です。
ツキノワグマは人里近くに出てくる場合、夜間行動することが多いので、夜間はできるだけ外出しないようにしてください。人家周辺でも出没することがあります。周辺地域で出没情報があるときは、常に周囲に注意を払うよう心がけ、外出する場合には、単独の行動は避けてください。

2. それでも、ツキノワグマと遭遇してしまったら

- ・ ツキノワグマまで距離があるのなら、そっと立ち去ってください。子グマに出会った場合でも、近くに親グマがいる可能性が高く、危険です。
- ・ ツキノワグマを興奮させることは大変危険です。急に大声を出したり、ものを投げつけたりせず、ツキノワグマに逃げる機会を与えるよう心がけてください。

- ・ ツキノワグマは逃げるものを追いかける習性がありますので、走って逃げず、背中を見せないように、静かに退避してください。
- ・ 攻撃が避けられない状況になったら、地面のくぼみにうつ伏せになり、両手で首の後ろをガードすることによって、頭部、首などの急所を守ってください。

3. ツキノワグマについて

- ・ ツキノワグマは、本来は大変臆病で温厚な動物です。「猛獣」だと思っておられる方もいますが、過度に恐れることはありません。とにかくツキノワグマとの遭遇を少なくすることが、被害の防止につながると考えられます。

▼問い合わせ先

- 所 属： 農林水産部 農村整備課
- 担 当： 大森、青谷
- 電話番号：0740（25）8529
- ファックス：0740（25）8519